

3	水道局	小中学校の水飲栓直結給水化モデル事業	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・蛇口から水を飲むという水道の文化を次世代に引き継ぐとともに、貯水槽水道の直結給水化を促すPRの一助とするため、区市町及び学校法人と共同で小中学校の水飲栓直結給水化モデル事業（学校フレッシュ水道）を実施している。 ・公立小中学校は、平成19年度から平成28年度までの10か年で600校、私立小中学校は、平成22年度から平成24年度までの3か年で60校を対象校として事業を実施していく。 		
これまでの経過	<p>平成19年度から公立小学校を対象として事業を開始し、実施校におけるアンケート結果によると、「水筒を持参している」児童が工事前12%から工事後4%へ減少した。また、自由意見として水道水は「おいしい」、「安心」、「冷たい」など、児童や教職員から高い評価を頂いた。</p> <p>さらに、区市町からも中学校への対象拡大及び期間延長の要望があった。</p> <p>そのため、小学校でおいしい水を実感した子供たちに、中学校でも継続して実感してもらうため、平成22年度から中学校へ対象を拡大し、かつ、区市町が計画的に事業を実施できるよう事業期間を平成28年度まで延長した。</p> <p>併せて、事業対象を私立小中学校にも拡大することとした。</p>		
現在の進行状況	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度は31校、平成20年度は98校、平成21年度は69校の計198校で事業を実施した。 ・平成22年度は公立72校（小学校41校、中学校31校）、私立4校が実施予定である。 		
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・公立小中学校は、平成28年度までの10か年で600校 ・私立小中学校は、平成24年度までの3か年で60校 <p>を目標として事業を実施していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区市町や私立学校へPR活動を実施し、実施校増加に努めていく。 		
問い合わせ先	水道局給水部給水課	電話	5320-6476